

## ◆ ナイル川

エジプト文明は、ナイル川に沿って南北に細長く都市が発達しました。ヘロドトスの「エジプトはナイルの賜物である。」との名言は、毎年川の氾濫で上流の肥沃な土が下流に運ばれてナイルデルタ地帯を作り農民が潤ったからです。アスワンハイダム建設はナイル川の氾濫を起こさない治水に役立ちましたが、肥沃な土が運ばれなくて肥料をやらないと土地が痩せるという現象を起こしております。上流は雨が降り緑が茂る恩恵と裏腹に、下流では新しい悩みが起こるといふ難しい問題です。

ナイル川に沿って左右に、グリーンベルト地帯が広がりますが、全高度の僅か4%で後は広大な砂漠です。ナイルの水を引いて運河を川と平行して掘って、田畑を潤して農作物を栽培しています。

ともろこし、トウキビ、果物などが中心ですが、最近では米も栽培しています。しかし、エジプトの経済を支えているのは全て観光が中心で、ナイル川を行き交う船の大半が、観光客相手のクルーズ船や帆船・ファルーカです。クルーズ船では大型のホテル代わりの観光船で、川に沿って点在する遺跡群を巡回します。荷物を持ち運ぶことなく、観光スポットで停泊して上陸後すぐ観光できる手軽さは、評判が良いです。

川の真中の大きな中洲に街やホテルが出来、クロコダイル島は、中洲全部がリゾートホテルで、ヨーロッパからの観光客が多く緑の多い中洲は涼しく避暑兼観光ホテルとして賑わっています。サンセットが綺麗！

